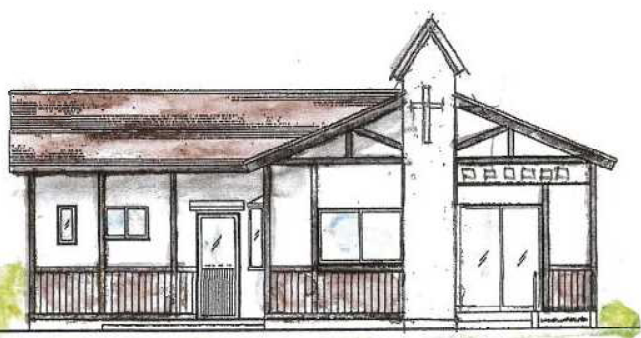


日本同盟基督教団 村上福音キリスト教会

会堂建築ニュースレター 第1号

958-0033 新潟県村上市緑町4丁目2-66 ☎0254 (53) 1908
発行日 2017年9月15日 発行人 代務者 近 伸之



主の御手の中で

私たち村上福音キリスト教会のためにいつもお祈りくださりありがとうございます。
ご承知のとおり、昨年教会は大きな試みを受けました。しかし悔い改めの中で、数え切れない恵みもいただきました。宣教区はじめ多くの方々の祈りを通して、今日に至るまで守られてきたことを感謝いたします。

昨年、私たちの教会にある方が約二百坪の土地を寄付してくださいました。またその直後に、別の方が数百万円もの会堂指定献金をささげてくださいました。譲られた土地は、駅からは二キロほど離れています。村上市のシンボルである臥牛山（村上城跡）の麓にある、閑静な住宅街です。毎週のように会堂建築を巡って話し合いをした結果、年内に会堂兼牧師館を整え、来年度に牧師を招聘することを決議しました。教会員数はわずか六名、収入の大半を教団・宣教区の補助金で賄っている現状ですが、どうかこれからもお祈りください。



去る六月の臨時教会総会にて会堂建設を決議、七月理事会に申請したものの、計画の細かい部分においていくつかの不備があり、いったん保留となりました。しかし財政見通しや長期計画など改めて話し合い、プランを大幅に見直したものを再提出し、先月承認をいただきました。

会堂についての詳しい仕様は来月にお配りする、献金のお願いチラシの中で改めて触れさせていただきますが、約三十五坪の建物面積に、牧師館として必要な設備を確保しました。工期はこの九月から十二月上旬までの三ヶ月の予定です。昨年夏から定期的に礼拝に出席している青年の洗

礼式を、新会堂でのクリスマス礼拝の中で行いたいということも願っています。

起工式・定礎式

当初、新会堂は敷地のほぼ中央に建設する予定でしたが、予算節減および近隣住民への配慮から、残された住宅の土台と柱を生かし増改築する計画に変更しました。景観条例適合審査ならびに建築確認申請も無事承認されました。



そして九月一〇日の主日礼拝後に、起工式および定礎式を教会員および工事関係者代表の出席のもと行いました。

教会で長く使ってきた聖書をアルミケースに入れ、出席者がひと鍬ずつ土をかけながら地面に埋めました。この土地での新たな宣教の一頁を刻んでいきたいと願いつつ。



お祈りください

- ・三ヶ月間の工事期間中、一切の事故やクレームから守られるように。
- ・お孫さんを事故で亡くされた大家さんのために。賃貸期間を延長できるように。
- ・教会員が心を一つにして、悔い改めと希望をもって歩んでいけるように。